

# NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 8 月 31 日

## ギガビットファイバーメディアコンバーター 「CentreCOM DMC1000 シリーズ」をリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、ギガビットファイバーメディアコンバーター「CentreCOM DMC1000 シリーズ」の出荷を 9 月 7 日より開始します。

新製品「CentreCOM DMC1000 シリーズ」は、1000BASE-T ツイストペア ケーブルと光ファイバーケーブルを変換する単体型メディアコンバーターです。光ファイバーケーブルは 2 心のマルチモードに対応しており、DMC シリーズ同士を対向で使用することで 1000Mbps イーサネットシステムの接続距離を最長 550m まで延長することが可能です。SC/ST/LC の光コネクタをそれぞれ搭載し、光ケーブルを直取することが可能です。小型単体のメディアコンバーターでオプションを利用することで壁面への設置も可能です。また、小型で場所を選ばないため、情報漏洩対策のために光ファイバーを直接デスク周りまで引き込む FTTD (Fiber to the Desk) などの使用にも適しています。

### 【主な特長】

#### (1) 2 心で双方向通信を実現

2 心のマルチモード光ファイバーケーブルで、送信と受信を行うことができます。

#### (2) オートネゴシエーション機能

1000BASE-T ポートで、1000M Full Duplex をサポートします。

#### (3) スマートミッシングリンク (SML) 機能

一方の 1000BASE-T ポートのリンクが切断された場合、対向接続された DMC1000 の 1000BASE-T ポートのリンクも自動的に切断します。光ポートのリンクが切断された場合は、両方の 1000BASE-T ポートのリンクを自動的に切断します。1000BASE-T ポートのリンク障害を検出した際には 1000 BASE-T ポート LED が点滅します。この機能は SML 切替スイッチによって ON/OFF の設定が可能です。

#### (4) 接続状況が一目でわかる LED 装備

1000BASE-T ポート、光ポート、スマートミッシングリンク機能の状態を LED 表示でモニター可能です。

#### (5) 超小型サイズ、簡単設置

超小型、軽量設計です。別売の 19 インチラックマウントキット(AT-RKMT-J06)やマグネット(AT-BRKT-J20、マグネットシート S)を使用して簡単に設置することができます。

#### (6) 消費電力を削減し環境に配慮

運用面における総保有コスト、環境面における CO<sub>2</sub> 排出量の削減を実現します。データセンターなどの同一拠点で複数台を設置する際に大きな効果を発揮します。

### <新製品>

製品名	標準価格(税別)	リリース予定日
AT-DMC1000/ST(1000BASE-T×1、1000BASE-SX(ST)×1)	¥98,000	8 月 31 日
AT-DMC1000/SC(1000BASE-T×1、1000BASE-SX(SC)×1)	¥148,000	8 月 31 日
AT-DMC1000/LC(1000BASE-T×1、1000BASE-SX(LC)×1)	¥148,000	8 月 31 日

\* 保守バンドル製品、サポートチケットについては当社ホームページをご覧ください。

\* 記載の各社システム名、製品名等は一般に各社の登録商標または商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: [info@allied-tesesis.co.jp](mailto:info@allied-tesesis.co.jp)

<http://www.allied-tesesis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: [totanaka@allied-tesesis.co.jp](mailto:totanaka@allied-tesesis.co.jp)

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル